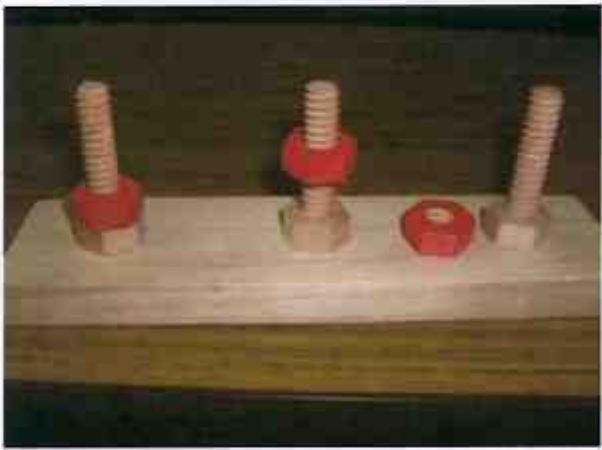


教材教具名 ねじ回し	教科（自立活動）	
教材教具写真		
教材教具の概略（ねらいと使い方） ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等		
<p>1 ねらい 手指の巧緻性を高める。（指でねじを開けたり、閉めたりする）</p> <p>2 発達段階 手指の力が弱く、ペットボトルのふたなどの開き閉めができにくい。</p> <p>3 使い方 100円ショップの木ねじを使って、輪をはずす活動である。木ねじを握って、輪を回すという両手を使った活動が難しい生徒であるため、木の土台に木ねじをつけて、片手で輪を回せるようにした。</p>		
児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等（次に利用する方のために）		
<p>はじめは置いて輪だけをはずしていたが、生徒がはずすことに集中すると、時々木の土台を持って輪をはずすようになった。動かないようにするには、万力など使うとよいと考える。輪の開け閉めを行うことにより、自分のお茶用のペットボトルのふたを開け閉めすることにつながっていた。</p>		